



あきたへ、あなたも、あしたから  
Aターンの情報誌  
**あきた日和**  
AKITA BIYORI

秋田県では  
「秋田暮らし  
お試し事業」を  
実施します

2009  
**夏号**

vol.46

秋田の「今」がよく分かる

**あきた A・LA・CARTE**

大学ブランドから秋田を見る

秋田県ふるさと就職面接会  
(Aターンフェア)イベント報告

Aターン就職相談会を開催します

データで見るAターン就職

INFORMATION

ふるさと回帰フェア2009に  
Aターン相談コーナーを開設します



# 秋田県では 「秋田暮らしお試し事業」を 実施します。

住居は？ 日常生活はどんな感じ？  
地域の方々とうまくやっていけるか？  
余暇の過ごし方は…？

そんな不安や疑問を払拭してもらい、  
秋田への移住を実現して  
もらうための事業です。

市町村、団体が指定した滞在施設で  
自炊生活をしていただき、スーパー、医療機関等の  
生活関連施設の確認や地域の方々との交流を実体験して  
もらう内容となっております。

また、秋田暮らしアドバイザーが秋田の暮らしに関する疑問等にもお答えします。



## 事業内容

|           |                                                                                                                                         |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対 象       | 秋田に移住を考えている県外在住者                                                                                                                        |
| 募 集 期 間   | 平成21年7月1日より受付を開始しております。                                                                                                                 |
| ご 利 用 開 始 | 平成21年8月1日から                                                                                                                             |
| 滞 在 期 間   | 原則1週間以上2週間以内                                                                                                                            |
| 実 施 場 所   | 鹿角市、藤里町、八峰町、北秋田市、三種町、仙北市、大仙市                                                                                                            |
| 設 備 ・ 備 品 | 食器類、寝具等、最低限の生活用具は準備してあります。                                                                                                              |
| 滞 在 内 容   | オリエンテーション、地域住民との交流会、移住に向けた意見交換会に参加していただきます。その他の時間は原則自由行動です。また、オプションで様々な体験メニューを準備しております。体験メニューの詳細については各市町村にお問い合わせ願います。                   |
| 助 成 金     | 滞在施設の賃貸料(旅館業法に基づく宿泊料を含む)、光熱水費、寝具・食器の借用料に限り、5万円を上限に助成します。※領収書を添付した助成事業報告書を提出いただいた後の交付になります。                                              |
| 申 込 方 法   | 秋田県定住支援総合情報( <a href="http://www.pref.akita.lg.jp/teiju/">http://www.pref.akita.lg.jp/teiju/</a> )から申し込み用紙を入手していただくか、下記お問い合わせ先にご連絡ください。 |
| お問い合わせ先   | 〒010-8570 秋田県秋田市山王三丁目1-1                                                                                                                |
| お 申 込 先   | 秋田県産業経済労働部 雇用労働政策課 Aターン・若年者支援班<br>TEL:018-860-2335 FAX:018-860-3833<br>E-mail:koyorodo@pref.akita.lg.jp                                 |



## ●お申し込みからご利用決定まで

### ①市町村の選択

美の国秋田ネット・秋田県定住支援総合情報(<http://www.pref.akita.lg.jp/teiju/>)の「秋田暮らしお試し事業」から滞在希望の市町村、施設を選択してください。滞在施設、体験メニューの詳細については、各市町村までお問い合わせください。

### ②ご利用のお申し込み

美の国秋田ネット・秋田県定住支援総合情報の「秋田暮らしお試し事業」から申し込み書をダウンロードし、FAXまたはメールで下記までお申し込みください。  
お申し込み先：秋田県産業経済労働部雇用労働政策課 Aターン・若年者支援班  
FAX:018-860-3833 E-mail:koyorodo@pref.akita.lg.jp

### ③利用期間・滞在施設の決定

県と市町村でお申し込み内容を検討し、利用の可否をご連絡いたします。



## ●「秋田暮らし」お試し期間

### ④お試し暮らし開始(初日)

オリエンテーション終了後、お試し暮らしが始まります。  
県に助成金交付申請書、簡単な実施計画書を提出していただきます。

### ⑤お試し暮らし期間中

原則、行動自由です。地域住民との交流会に参加していただきます。体験メニューを用意しておりますので、参加していただくこともできます。

### ⑥お試し暮らし終了(最終日)

移住に向けた意見交換会に参加していただき、お試し暮らしが終了します。

## ●報告書提出から 助成金交付まで

### ⑦報告書の提出

領収書を添付した助成事業実績報告書を提出していただきます。また、アンケートに回答していただきます。

### ⑧助成金交付

助成事業実績報告書を県が確認し、適当と認められた場合は助成金が交付されます。





# 大学ブランドから 秋田を見る

Q.『大学納豆』を作った経緯について教えてください。

A. 宮入：大学納豆は、秋田県立大学短期大学部時代に学生たちのアイデアによって生まれ、現在、アグリビジネス学科で行われている「プロジェクト教育」の一環として引き継がれています。「プロジェクト教育」とは生産から販売までに実際に携わり、作物栽培から食品加工、マーケティングなど「生産から食卓まで」を合い言葉に総合的に学んでいく実践型教育です。「作るだけ」「売るだけ」の縦割りの知識だけでなく、アイデアを実現させる力をつけてもらおうと2006年に始まりました。学生たちが大豆を栽培する県立大学の農場は190ヘクタールの大規模なものです。ここで採れる大豆を商品化するにあたり、業者さんたちに相談をもちかけたところ、快く引き受けてくれたのが簾内食品さんでした。

全国で大学ブランドが次々と生まれています。大学と民間企業が連携し、研究開発を行って商品化する。企業としては人材の確保が、大学としては資金の確保が大きなメリットとなる他、地元の第一線で研究されている内容が商品として結実し、広く私たちの手に届く一つの形でもあります。秋田の地域性をいかした研究から生まれた大学ブランドを見つめることで、今の秋田とその可能性が見えてくるのではないのでしょうか。2006年、潟上市内にある簾内食品と提携し、「大学納豆」を商品化した秋田県立大学の宮入さんと簾内食品の岡本さんにお話を伺います。

|                                 |                   |
|---------------------------------|-------------------|
| 秋田県立大学 生物資源科学部<br>アグリビジネス学科 助教授 | 有限会社 簾内食品<br>営業担当 |
| 宮入 隆さん                          | 岡本 早苗さん           |

Q.学生たちとの協同作業は  
どのようなものでしたか？

A. 岡本：商品の背景にある生産の現場を見ることで、私たちは何を売っているのかということを深く考えることができました。例えば、海外から仕入れてきた原材料をただ加工するのと、目の前で収穫される大豆を『納豆』という商品にするのでは、作ることにする思い入れも変わってきます。地産地消、と簡単にいっても実際に行うには難しいことのほうが多い場合もありますが、ここ秋田では規模が小さいからこそその作り方、売り方があるのだと再認識させられました。私たち販売者にとって、生産者である学生たちと「商品」について考えることができた非常に有意義な時間だったと思います。



Q.商品化にあたって注意されたことは？

A. 宮入：まず商品ありき、ではなく、地域においてその商品がどんなメッセージを発信できるのかを考えています。そして商品が長く愛されるためにも、そのメッセージがそのような形で地域に還元できるのかということも。食の観点から秋田を見てみると、地域資源は豊富で地元素材も非常に高いレベルにあると言えます。このように食に恵まれている土地で、地元企業と農業が手を携えて地域を元気にするという手法がもっと活発になれば、というのもメッセージの一つです。

A. 岡本：学生達が作っている大豆は、コクがあって甘みの強い『りゅうほう』という希少価値の高い大豆です。大量生産の安売り商品ではないので、全国のスーパーで販売することはできませんが、遺伝子を組み換えて目の届かない場所で栽培されている大豆ではありません。大切に育てられ、納豆のパッケージも学生たちが何度も推敲して作り上げました。目の届く場所で栽培されたものを手にとって食べてもらう。そして「これ、おいしい」の声が届くところに生産者と販売者がいることが、この商品の大きな特徴であり、メリットだと考えています。

Q.秋田の『特産品』になる日は近い？

A. 宮入：地域に根付いて初めて『商品』が『特産品』になるのではないのでしょうか。商品を通じて多くの地元の方々とお話させていただきましたが、皆さんとても好意的に私たちのプロジェクトを見守ってくださいました。これからは異業種の方々結びついてきた『やわらかい形のネットワーク』をいかしながら、新たな販路の開拓などを進めていくことができたらいいですね。

A. 岡本：将来的にはこの『大学納豆』を目当てに秋田に遊びに来てくれる人たちも増えるかもしれないと期待しています。(笑)

A. 宮入：『顔の見える関係』がここ秋田では可能です。個人で農業を志している方々も、例えば地元の企業と、または異業種の方々との連携で、新しい何かを作り上げることができるかも知れません。そもそも地域ではまだ気づかれていない原石のような素材は、一度秋田を離れた人のほうが見つけやすいのではないのでしょうか。複雑化した大都市のシステムに入り込むよりも、秋田のような地方都市は新規参入がしやすいかもしれません。『大学納豆』も、地域に育てられた商品として、地元の方々に磨かれながら地域を盛り上げていきたいと思っています。

## 秋田県立大学

「21世紀を担う次代の人材育成、開かれた大学として、秋田県の持続的発展に貢献」をモットーに平成11年4月に開学。自主研究活動と少人数教育に力を入れた、就職支援体制の整った大学として県内外の評価も非常に高い。

### 秋田キャンパス

●本部・生物資源科学部 ●大学院 生物資源科学研究科  
〒010-0195 秋田市新城中野字街道端西241-438  
TEL.018-872-1500 FAX.018-872-1670

### 本荘キャンパス

●システム科学技術学部 ●大学院 システム科学技術研究科  
〒015-0055  
秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4  
TEL.0184-27-2000 FAX.0184-27-2180

### 大湯キャンパス

●生物資源科学部(アグリビジネス学科3・4年次)  
〒010-0444 秋田県南秋田郡大湯村南2-2  
TEL.0185-45-2026 FAX.0185-45-2377

### 木材高度加工研究所

●本部・生物資源科学部 ●大学院 生物資源科学研究科  
〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂11-1  
TEL.0185-52-6900 FAX.0185-52-6924



## 有限会社 簾内食品

秋田県潟上市を本拠地とし、大豆本来の味を味わってもらうために大粒と中粒の豆を使用して、作り置きをせずに常に新鮮な納豆を出荷している。昭和24年創業。

〒010-0951 秋田県潟上市昭和乱橋字古開85  
TEL.018-877-3358 FAX.018-877-5727



## 秋田県内で行われる8月・9月のイベント

### 根子番楽定期公演(国指定重要無形文化財) 8月14日(金)

平家落人の面影を偲ばせる民俗芸能で、歌詞の内容も文学的に優れ、民俗学的にも貴重な存在である根子番楽。格調高く勇壮なその舞いは能楽の先駆をなすものといわれています。昭和39年に県指定無形民俗文化財、平成16年2月には国重要無形民俗文化財に指定されており、毎年8月14日に定期公演が行われています。  
開催場所／根子分館(北秋田市阿仁)  
交通／秋田内陸縦貫鉄道笑内駅から車で5分、徒歩20分  
お問い合わせ／北秋田市観光案内所四季美館 TEL.0186-75-3188

### 大館大文字まつり 8月16日(日)

大館市の夏の風物詩「大館大文字まつり」。昼は大町通りを舞台に「大館大文字踊り」夜には、市内を流れる長木川において花火大会や灯籠流しが行われ、同時に先祖の供養と大館市の発展を祈願して市の東側に位置する鳳凰山に“大”の火文字を灯します。  
会場／長木川河川敷、大館市御成町2丁目～大町中央通り  
交通／JR大館駅より徒歩10分  
お問い合わせ／大館大文字まつり実行委員会事務局  
(大館市観光協会) TEL.0186-42-4360

### 西馬音内盆踊り 8月16日(日)～18日(火)

かがり火の中に優雅な踊り手たちが浮かび上がる。ゆっくりとした足の運び、しなやかな手振り、そして、艶やかな端縫いの衣装やひこき頭巾が見る者を魅了します。  
開催場所／羽後町西馬音内本町通り  
お問い合わせ／羽後町企画商工課  
TEL.0183-62-2111

### 花輪ばやし 8月19日(水)～20日(木)

市街地の山麓に位置する幸福荷神社の祭礼ばやしとして引き継がれ、日本三大ばやしに数えられる見事なお囃子を夜通し繰り広げる民俗芸能。10町内から屋を出して練り歩き、熱狂的な掛け声とともに笛や太鼓の華やかなリズムと洗練されたメロディーを響かせる。  
開催場所／花輪商店街通り  
交通／JR花輪線鹿角花輪駅下車、または東北自動車道「鹿角八幡平IC」から車で約5分  
お問い合わせ／花輪ばやし祭典委員会  
TEL.0186-30-0500

### 第83回 全国花火競技大会

8月22日(土)※8月第4土曜日  
「大曲の花火」は明治43年(1910)に、諏訪神社祭典の奥羽六県煙火共進会として開催されたのが始まり。4年目からは全国煙火競技会となって規模が拡大され、昭和21年から全国花火競技大会となりました。花火関係者の間で最も権威ある大会として位置づけられていて、美しさや内容によって権威ある賞が授与されます。競技玉として採用されている創造花火は、自由な発想で花火の立体感、リズム感などを競い合うもので、斬新な発想の花火が、夜空いっぱいに打ち上げられます。  
開催場所／大仙市雄物川畔大曲橋下流  
お問い合わせ／大曲商工会議所  
TEL.0187-62-1262  
大仙市観光物産課  
TEL.0187-63-1111

### 鳥海高原マラソン大会 8月30日(日)

鳥海高原を舞台に県内外から集まったランナーが自慢の健脚を競う。鳥海山の標高2,236mにちなんだ距離設定をしております。  
・ハーフコース(22.36km)・10kmコース・5kmコース・2kmコース(2,236m)  
会場／南由利原青少年旅行村  
交通／JR羽越本線・羽後本荘駅で鳥海山ろく線に乗り換え、終点矢島駅で下車、タクシー15～20分 ※乗合タクシーがあります  
お問い合わせ／鳥海高原マラソン大会事務局  
(由利本荘市商工観光部観光振興課内)  
TEL.0184-24-6349

### 角館祭りのやま行事 9月7日(月)～9日(水)

小京都・角館の町を一色に染め上げる祭り絵巻。大置山、人形、おやまばやし、手踊りと様々な出し物が楽しめます。曳山同士がぶつかりあう「やまぶつけ」は壮観。可憐な踊り手たちを乗せた曳山と、山ぶついで歴史ある城下町が、エネルギーに燃える。  
お問い合わせ／角館町観光協会 TEL.0187-54-2700

### 2009おなごりフェスティバル

in能代 9月12日(土)  
青森県のねぶた、盛岡さんざ踊り、山形の花笠踊りなど全国的に知られる祭りが一同に会って踊りや出し物を披露。花火が打ち上げられ、郷土芸能や物産展などが賑やかに繰り広げられます。  
お問い合わせ／おなごりフェスティバル  
実行委員会  
TEL.0185-54-6760  
<http://www.onagori.com/>

### 小坂ワイン祭り 9月中旬

特産の小坂ワインやブドウジュースを飲みながら、1年の収穫を祝う秋祭り。大館曲げわっぱ太鼓、民謡のほか家族で楽しめるイベントも盛りだくさん。おいしい鹿角牛、桃豚、高原野菜のバーベキューを堪能しよう!  
お問い合わせ／小坂ワインまつり実行委員会  
TEL.0186-29-3912

### 第7回 あきたYOSAKOIキッズ祭り

9月21日(月)  
子供たちが思い思いのメークと衣装、音楽で舞う踊りの祭典。激しいリズムにのってキッズたちの躍動感がほほしります。  
会場／横手サティ(10:30～)  
秋田ふるさと村・ドーム劇場(13:00～)  
交通／横手駅よりバスで15分  
秋田自動車道横手ICより車2分  
お問い合わせ／秋田ふるさと村 TEL.0182-33-8800

### 院内銀山まつり 9月21日(月)

明治天皇が院内銀山に御臨幸された日を記念したものであり、銀山踊りが見所です。  
会場／雄勝町上院内 院内銀山跡  
交通／JR横堀駅下車、または秋田13号線・仙台108号線で須川ICより車で15分  
お問い合わせ／院内銀山史跡保存顕彰会  
TEL.0183-52-5143



# 秋田県ふるさと就職面接会 (Aターンフェア) イベント報告

Aターン就職希望者を対象とした「秋田県ふるさと就職面接会(Aターンフェア)」を7月18日(土)に東京都中野区の中野サンプラザで開催しました。

フェアには、実際にAターン専用求人を入会したAターンプラザ秋田に提出している4企業に参加いただき、Aターン希望者には履歴書や職務経歴書を持参のうえ参加いただきました。

フェアに参加されたAターン希望者25人は、それぞれ希望する企業の人事担当者と一緒に個別面接を行って、事業内容や求人内容などの説明を受け、今後行われる採用面接に手応えを感じた方もおられるようです。

また、Aターンプラザ秋田のAターン促進専門員による相談ブースにも、多くのAターン希望者が様々な相談に訪れていました。

参加企業ならびにAターン専用求人概要

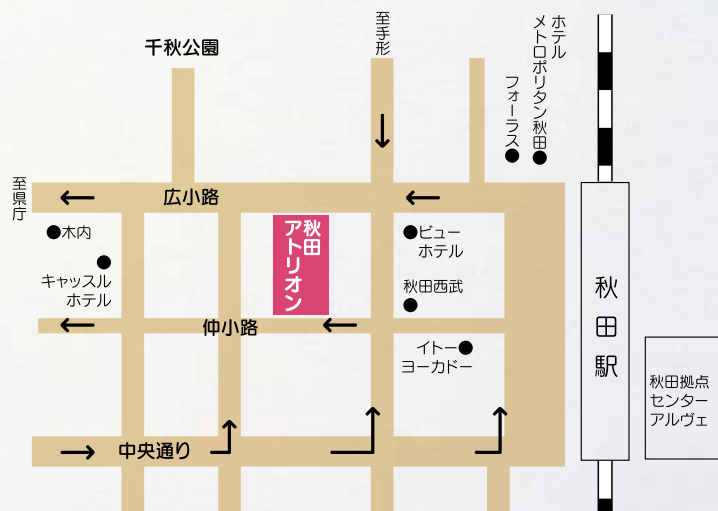
| 事業所名                | 業種          | 募集職種             | 求人数 |
|---------------------|-------------|------------------|-----|
| 渡敬情報システム(株)         | 情報サービス      | システムエンジニア        | 若干名 |
|                     | 情報サービス      | コンサルタント営業        | 若干名 |
| (株)日情秋田システムズ        | サービス業       | システムエンジニア・プログラマー | 若干名 |
| (株)プレステージ・インターナショナル | コールセンター     | スーパーバイザー         | 2人  |
|                     | コールセンター     | コールオペレーター        | 5人  |
| (株)コムネットシステム        | ソフトウェアサービス業 | システムエンジニア        | 2人  |

## Aターン就職相談会を開催します

8月13日(木)～15日(土)にハローワークプラザアトリオンで、Aターン就職相談会を開催します。Aターン就職の専門相談窓口を開設して、Aターン就職に関する各種ご相談をお受けいたします。夏期休暇等で帰省される方々をはじめ、ご家族の方のご相談もお受けいたしますので多数の方の参加をお待ちしております。参加には事前の申し込みは必要ありませんのでお気軽にご来場ください。

**日時** 平成21年8月13日(木)～15日(土)  
午前10時～午後5時

**会場** 秋田駅前アトリオン3F ハローワークプラザアトリオン  
秋田市中通二丁目3-8 電話 018-836-7820

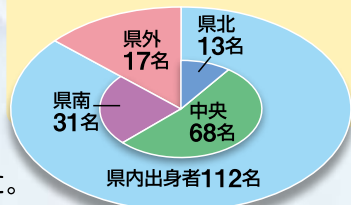


データで見る

## Aターン就職

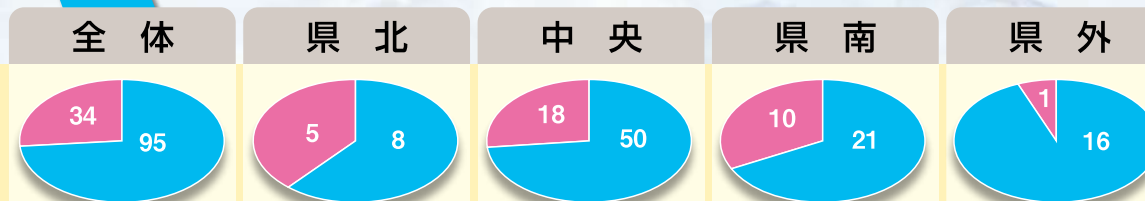
昨年度(平成20年4月～平成21年3月)一年間で、Aターン登録者129名の方が秋田に就職しました。その状況についてまとめてみました。

出身地域



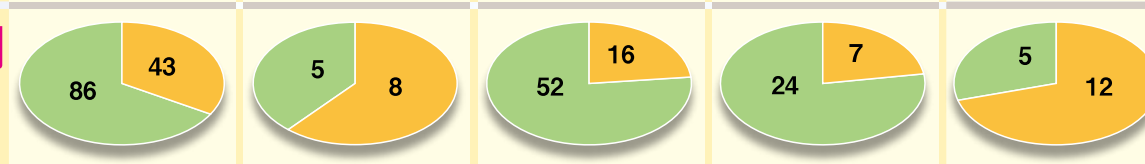
### 性別

(単位/名)  
■ 男性 ■ 女性



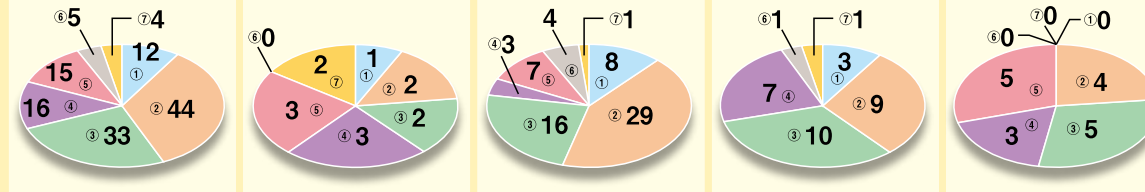
### 既婚・未婚別

(単位/名)  
■ 既婚 ■ 独身



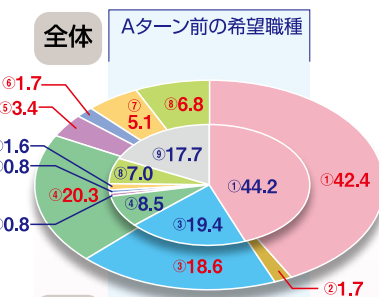
### 年齢別

(単位/名)  
■ ①20～24歳 ■ ②25～29歳  
■ ③30～34歳 ■ ④35～39歳  
■ ⑤40～44歳 ■ ⑥45～49歳  
■ ⑦50歳以上



### 希望職種と実際についた職種

(単位/%)  
■ ①専門的・技術的職業 ■ ②管理的職業  
■ ③事務的職業 ■ ④販売的職業  
■ ⑤サービスの職業 ■ ⑥農林漁業  
■ ⑦運輸・通信の職業 ■ ⑧技能工・採掘・製造・建設の職業  
■ ⑨おおよそ労働の職業  
■ ⑩不問



### 登録者連絡用はがき

必要事項をご記入の上個人情報保護シールを記入欄の上に貼りご投函ください。

■住所変更連絡欄 (変更後の住所等を記入)

〒 -

☎

■封筒の種類 (どちらかに○印)

☐ 白封筒 ☐ 定住機構の名前入り封筒

Aターン希望登録内容を変更したい場合や求人情報などの資料請求、または情報誌へのご意見・ご要望、今後取り上げて欲しい事項等ございましたら、お気軽にお寄せください。

氏 名 登録番号 -

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

登録住所 〒 -

☎